

補助金調書

補助金名	地域資源活用型農業チャレンジ事業補助金				担当課 (連絡先)	農林水産局総務農林部農業振興課 (TEL092-711-4852)		
交付先	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 団体	農業者等			区分	その他の補助金		
交付先決定方法	<input type="checkbox"/> 公募	(公募の場合) 公募時期		令和5年6月～7月				
(公募の場合) 応募要件	次に掲げるいずれかに当てはまるものとする。 (1)自給飼料の生産拡大 ①自給飼料の生産に新たに取り組む市内畜産農家 ②自給飼料の生産拡大に取り組む市内畜産農家 (2)耕畜連携の推進 市内で農業を営む農家又は法人(農業者の組織する団体を含む)と連携して、飼料の生産・流通に取り組む者							
(非公募の場合) 非公募の理由	/							
補助開始年度	令和5	年度	経過年数	1	年度			
補助金の目的 及び 補助対象事業	○補助金の目的 飼料の多くを輸入に依存していることから、地域資源を活用し自給飼料の生産拡大等を進めることで、国際市況の影響を受けにくい畜産農業への転換の促進を図る。 ○補助対象事業 自給飼料の生産拡大、耕畜連携による飼料生産・流通に係る経費							
補助金の終期	令和5	年度	延長回数	0	回			
終期を延長する理由	/							
交付対象経費及び補助金の算定方法等	<input type="checkbox"/> 定率	【補助対象経費、補助金額の算定方法・考え方】 ○自給飼料の生産拡大 自給飼料の生産拡大に係る資材等の購入経費の1/2以内 ○構築連携の推進 構築連携による飼料生産・流通に係る資材、機械等の購入経費の1/2以内(上限200万円)						
(間接補助の場合) 間接補助とする理由 及び再交付先への配 分基準、審査基準	【間接補助の理由、再交付の配分基準・審査基準】							
交付状況等 【上段:交付件数】 【下段:決算】 (※1)	当該年度		前年度		前々年度		前々々年度	
	件		件		件		件	
	3,000 千円		千円		千円		千円	
前年度補助事業 の主な実施概要	/							
補助金交付 による効果	自給飼料の生産拡大、耕畜連携の推進により、飼料を安定的に確保し、国際市況の影響を受けにくい畜産農業への転換を促進する。							

※1:金額総額であり、複数の団体等に交付している場合、個々の団体等への交付額等を示すものではありません。なお、当該年度は当初予算額を記載しております。また、前年度決算額について、補助額の確定が未了のものは、交付件数および交付決定額を外数として()書きで記載しております。